

【ねがいましては】

第42号

平成4年2月25日
共和珠算塾 新浜

＊子どもたちが教えてくれる

先日、授業中に生徒の一人がもどしてしまいました。前ぶれもなくジュータンの上にみごとな出しっぷりでした。私の脳裏にすぐ出たのは、「誰も『きたない』とか『やだー』とか言わなければいいが」でした。数秒後その不安はなくなりました。「よかった」と、心の中で手を撫でおろし、まずはこの子の手当てからというわけで、慌てず騒がずで行動・・・。

私の教室には去年の暮れから変な居候がおりまして、「ネコ」ちゃんなんですが、生徒が連れてきました。女の子なんですが、見た目は「男」にしか見えないブーちゃんです。が、性格はこれがピカ一、かみつかないひっかかないをずーっと守り続けております。おかげさまで生徒たちの良いおもちゃになっております。

そのネコが、出してしまった「もの」をペロペロとなめるんですね。私はその時もハッとして、誰も「きたない」とか「やだー」とか言ってくれるなど心の中で願っていました。が、その時、なんととも天使の声が一言、「あっ、ネコちゃんおてつだいしてる。」やったーてなもんで、誰が言ったのかはわからなかったのですが、私はその一言をすぐつかまえて「なー、えらいだろ」と、ホイホイ後始末。「お手伝いしてるの」の一言、今でも時々思い出してが、ひとりでニコニコしています。その子の愛情は、私をはるかに超えています。

もう一遍、次は「教えることと学ぶこと」林 竹二先生、灰谷 健次郎先生の対談 小学館より、5～6年生にかけて、ある学業成績の劣るといわれた子が書いた作文より・・・

ぼくはたかはしくんとおかくと、牛のばばとりとってかまわれました（からかわれました）。うしのばばとってわるいかとぼくはいいました。家にかえってまたばばとりをはじめました。牛でもうつくしいにしてあったら牛もここらよさそうやとおもいました。きたないにしている家は牛もちちがおりません。

きのうそうじをすると、くそばっかしですくられませんでしたので、いたでとりました。あれ（金で）ですくうたらおちるさかい手ですくってとりました。くそでつかんだ手をあらうとたいへんうつくしくなります。

牛がびょうきになった。かずまさくんとこの牛よりまだえらいびょうきになった。ぼくが牛ごやにはいって、牛の足をこすっちゃったら、なみだがころろの中でないています。ぼくが、なきがおになって、こすった。

強烈な想いが私を通りぬけます。「なみだがころろの中でないています」

私にちょっとした変化があります。教育って「教え育む」っていう意味ではなくて、「教えられて、そのお礼に育んであげる」になってきております。

☆3月の予定

3月	7日（土）	検定試験申し込み締め切り（珠算・暗算）
	21日（土）	珠算検定試験 4～10級 共和珠算塾
		暗算検定試験 1～6級 //
	22日（日）	珠算検定試験 段位～3級 中央商業高校
		持ち物 いつもの道具・ぶんちん・受験票・交通費
		集合 前日に説明します
	26日（木）	この日より春休みです（そろばん）
	27日（金）	// （がくしゅう）

◎春の遠足のお知らせは別にお手紙をを渡します

4月 4日（土） この日より新学期が始まります